

## 10 春闘勝利3. 7 岡山県春闘共闘学習総決起集会あいさつ

3月7日(日) 13時から 岡山県総合福祉会館

県労会議 議長 花田雅行

「変化をチャンスに！貧困と格差の解消・内需の拡大を」10春闘勝利3.7岡山県春闘共闘学習総決起集会にお集まりの皆さん！大変ご苦労様です。

今年の春闘は「変化をチャンスに！貧困と格差の解消・内需の拡大を」をスローガンに掲げて、「目に見え音に聞こえる」取り組みを進めています。県労会議・春闘共闘は皆さんの参加のもと、2月24日に地域総行動を実施し、全県でのべ500人の組合員が参加し早朝宣伝、老人クラブ訪問、昼休みデモ、に組み組み高齢者との対話や宣伝行動を行ってきました。また2月8日からは自治体キャラバンで労働者派遣法の抜本改正と、公契約条例の制定を求めて県内自治体と懇談を行い、議会に陳情を行っています。この間の取り組み大変が苦労さまでした。春闘は3月中下旬に向け重要な段階を迎えます、私たちや国民の要求実現に今後も力を合わせましょう。

春闘は、経団連が「定期昇給の凍結を」「労働者派遣法の改正に抜け穴を作り」「内部留保は株主への配当のためには取り崩し、労働者の雇用や賃上げのためには使わない」というもうけを生み出した労働者には還元せず、株主には手厚い配当をすとしてしています。労働者の労働で利益を上げた内部留保の一部を使えば、雇用も賃金引き上げもできます。

たとえばトヨタは内部留保が13兆円以上あります。一人1万円の賃上げをしても、内部留保の0.43%の取り崩しでできます。内部留保1%の取り崩しで4万5千人の雇用ができますがそれをしない。一方株主への配当は2000億円すとしており、1200億円は内部留保を取り崩して配当する物です。NTTに至っては1900億円の株主への配当ですが、4600億円の利益があり内部留保の取り崩しはしないで配当できます。11万人のリストラを進めていますが、内部留保を3%程度取り崩せば11万人の雇用は確保できます。

ここにしっかり確信を持って大企業の内部留保の一部を使い雇用と賃上げを要求し、企業の社会的な責任を果たさせる事を求めて宣伝、交渉を進めていきましょう。

労働者派遣法の「改正」案が今国会へ提出されようとしています。派遣斬りなど労働者を物のように扱う法律が抜本的に改正されるなら、大歓迎ですが、「常用型派遣を禁止の例外」として1年以上の雇用の見込みがあれば1ヶ月でも3ヶ月の細切れ雇用でも認められ、歯止めは無くなります。製造業では6割以上の派遣労働者が例外になり、大ザル法案です。さらに2つの改悪が盛り込まれています。一つは「派遣先の事前面接の解禁」で能力はもとより、年齢、容姿、子どもの有無などでふるいにかけてられる事が予想されます。もう一つは「派遣期間が3年を超えた場合の派遣先からの雇用契約申し込み義務の撤廃」です。今は3年を超えて派遣労働者として働いている人に、直接雇用の申し入れが無かったとして違法行為を明らかにして、派遣先の雇用責任を問うことができますが、今度の法

では雇用責任が違法では無くなります。登録型派遣の禁止も抜け穴があります。こうした抜け道だらけ、さらに改悪まで盛り込まれたものが、労働政策審議会でわずか10分の審議で「おおむね妥当」となっています。こんな改悪法案を許すわけにはいきません。

今緊急に求められるのは、この改悪内容を職場での学習も大いにすすめ、労働者に伝えること、そして「政党宛のFAX要請行動」です。各組合にお願いしていますが、急いでFAX要請をお願いします。

JR1047名の採用差別事件について触れます。3与党と公明党は「裁判中の910人にたいし解決金と年金を、鉄道建設・運輸施設整備支援機構に対して支払うように求める。雇用の確保についてJR各社に要請する」という和解案がまとまったと報道されています。これがどのように政府案になるかはこれからですが、解決に向かっての入り口にさしかかったと思います。この国家的不当労働行為の決着は他の争議にも大きな影響を与えます。戦後最長、最大規模の採用差別事件の解決に皆さんの大きなご協力をお願いします。

やることがいっぱいある春闘ですが、「世論を引きつければ要求が実現する可能性を持った」従来にない情勢のもとでの春闘です。当然連立政権には不十分さはいっぱいありますが、不安もあります、怒りもあります、一方では可能性もある。ここが今までとは全然違う春闘です。春闘を共にがんばることを申し上げてあいさつとします。がんばりましょう。